

千刈狸の呷き

「化かされそうなきは煙草をのむとよい」という、諺があるようです。狐や狸の類は煙草のヤニの臭いを嫌うから、化かされそうだと思ったときは煙草をのむとよいという意味だそうです。確かに、狸穴（まみあな）狸は煙草が苦手です。煙草の煙に巻かれると、くらくらします。煙がなくとも、例えば車内で喫煙者が隣に座るだけで、服についているヤニの臭いで頭がクラリときます。最近では煙草を吸わない側にとっては、過ごしやすくなりました。新幹線こまちは全車禁煙であり、航空機も同様です。Taxiにも禁煙車があります。レストラン、喫茶店でも入るときに禁煙席か喫煙席が聞かれます。ホテルもフロアで、喫煙、禁煙に分かれているところが多くなりました。昔は煙草の煙がもうもうとした中で見ていた映画も、今ではクリーンな状態で楽しめます。

そもそも健康に悪いと分かっていても、なぜ煙草を吸うか？煙草を吸わない狸には分かりませんが、ストレス解消になる、イライラ感がなくなる、気持ち落ち着くからですか。食後の一服は至福の時と言われてはいますが、おいしいのでしょうか。煙草はもともとアメリカ大陸のある島の先住民が栽培していたものにコロンブスが初めて出会い、その後ヨーロッパに持ち込まれ広まったようですが、次の百年間で急速に全世界に広まったのは人間の嗜好にぴったり合ったからでしょう。しかしながら、「おいしいものには毒がある」、次第に煙草の毒性が明らかになり最近ではだいたい喫煙者の立場が悪くなってきました。煙草の三悪と言われる「ニコチン」「一酸化炭素」「タール」は、それぞれ血管収縮・血管障害作用、発がん作用があり、それ以外にも250種類以上の有害物質を含むため、喫煙者の肺癌・喉頭癌は非喫煙者より非常に高く、また、急性心筋梗塞、狭心症、脳梗塞、くも膜下出血、大動脈瘤、閉塞性血栓性血管炎との関連も指摘されています。女性では子宮頸癌のリスクも上げ、喫煙の妊婦では胎児発育障害、流産、早産との関連も示されています。喫煙者本人は煙草のフィルターを通した煙を吸っているので有害物質

～煙に巻かれる～

狸穴狸

が低下したものを吸入しますが、周りには煙草そのものの煙が充満し、他人に危害を加える受動喫煙の問題も最近では厳しく指摘されています。これでも煙草を吸いますか？

と、書いたところで、7月29日の新聞に、「男性の喫煙率初の3割割れ」（読売新聞）という記事が載っていました。2016年の「全国たばこ喫煙者率調査」によると、喫煙者率は19.3%（前年比0.6ポイント減）、男性29.7%（1.3ポイント減）、女性9.7%（0.1ポイント増）だそうです。さらに、全国の喫煙人口2,027万人、とありました。そうか、まだ2,000万人も吸うのか。そこで、こんなことを考えてみました。煙草は約400円だから、喫煙者約2,000万人全員がある日の1日に煙草を1箱買うと、1日で400（円）×2,000（万人）=80億円。これが1年では、莫大な金を煙草にかけていることになります。この金を医療費に回してあげれば、・・・と考えたくなります。2013年の国民医療費は、約40兆円。この中には、煙草が原因で発症した疾患の治療費も当然含まれており、例えば月に1日禁煙しそのお金を寄付していただければ、医療費も助かり、煙草による疾患の発症も減るかもしれません。世の中の空気もクリーンになり、一石二鳥三鳥の効果があると思いますが、「月に一日禁煙デーに寄付」いかがでしょうか。肺癌の治療薬として認められたものの薬価が高額の為に問題となっているオプジーボ、薬剤費が年間1兆7,500万を上回ると試算されていますが、この医療費の補てんをすることではいかがでしょうか。または、喫煙者には怒られるかもしれませんが、オプジーボの薬剤費分タバコ代を値上げし医療費に充てるべきかもしれません。

狸穴狸は、煙草の煙に巻かれたくはありません。秋田の森の中の空気のきれいな環境の中で、ずっと過ごしたいと思っています。この呷きを読んで、禁煙するかどうか一服してから考えようなどと、周りの人を煙に巻くようなことの無いようお願いします。